

WESTERによる大阪府「おおさか CO₂CO₂ (コツコツ) ポイント+ (プラス)」への参画決定と、CO₂排出量の表示機能の追加について

JR西日本グループは、「JR西日本グループ長期ビジョン 2032・中期経営計画 2025」において「実現したい未来」のビジョンに掲げる「安全、安心で、人と地球にやさしい交通」および「持続可能な社会」の実現に向け、環境をはじめとするサステナビリティの取り組みを一層推進していくこととしています。

「地球温暖化防止・気候変動対策」の分野では、環境長期目標「JR西日本グループ ゼロカーボン 2050」を策定し、2050年にグループ全体のCO₂排出量「実質ゼロ」、また、その達成に向けた中間目標として、2030年度にCO₂排出量50%削減(2013年度比)を達成することをめざしてCO₂排出削減の取り組みを進めています。

それらの取り組みの一環として、当社の移動生活ナビアプリ「WESTER」による大阪府「おおさか CO₂CO₂ ポイント+」への参画決定と、CO₂排出量の表示機能の追加についてお知らせいたします。

1. 大阪府「おおさか CO₂CO₂ ポイント+」への参画決定について

大阪府では、各社のポイントシステムを活用して、生産・流通・使用等のライフサイクルの各過程におけるCO₂排出が少ない商品やサービスを購入した消費者に対して、「おおさか CO₂CO₂ ポイント+」を上乗せ付与し、脱炭素に資する商品・サービスの選択を促進する事業を行っています。

JR西日本グループでは、同事業の趣旨に賛同し、以下の計画により参画事業者へ応募し、この度採択されました。

(1) 採択された実施企画案

鉄道のご利用を脱炭素に資するサービスと定義し、JR西日本が提供する移動生活ナビアプリ「WESTER」を用いたデジタルスタンプラリーにより、お出かけでの鉄道のご利用といった脱炭素に資する消費行動を促す、いわゆるナッジ^{※1}を実施し、特典としてWESTERポイントをプレゼントいたします。具体的な実施内容は今後、大阪府「脱炭素ポイント制度推進プラットフォーム」並びに本事業の他の参画事業者との協議・調整を経て決定いたします。

※1：ナッジ：「そっと後押しする（英語 nudge）」に由来し、行動の結果の見える化やフィードバック等を通じ、自発的な行動変容を促す行動科学の知見を活用した手法の総称であり、環境配慮行動や健康配慮行動といった分野での活用に関心が高まっています。

(2) 実施時期

2024年夏頃から約6週間（予定）

2. 移動生活ナビアプリ「WESTER」へのCO2排出量の表示機能の追加について

JR西日本公式の移動生活ナビアプリ「WESTER」での経路検索結果に、CO2排出量^{※2}および鉄道利用時と自動車利用時の比較が表示されるようになりました。(2024年6月5日以降順次)

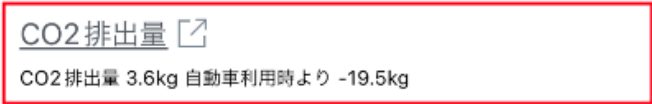
鉄道のご利用によるCO2削減への貢献が見える化することで、鉄道の環境優位性へのお客様のご理解を広めるとともに相対的に低炭素な輸送モードである鉄道のさらなるご利用の拡大につなげていきます。

※2：表示されるCO2排出量は、国土交通省の公開情報に基づく、全国における輸送機関別の単位輸送量当たりのCO2排出量を元に計算するため、線区や車種の違い、乗車率、再エネ由来電力の使用有無等は反映されません。



画面表示イメージ

(拡大イメージ) 実際の画面表示に赤枠はありません。



(参考情報)

■大阪府報道発表資料（大阪府 WEB サイトより）

「環境配慮消費行動促進に向けた脱炭素ポイント付与制度普及事業」に係るポイント付与事業者が決定しました！

https://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/fumin/o120020/prs_51067.html

■JR西日本グループの地球環境保護の取り組み（2024年5月24日当社公表資料より）

https://www.westjr.co.jp/press/article/items/240523_00_press_kankyuu.pdf

■移動生活ナビアプリ WESTER について

<https://www.jr-odekake.net/railroad/wester/>

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に7、9、11、13、17番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

